

ふじさんアジサイの主な品種

ふじさんアジサイ'あかね' (品種名: 山梨 24-1 農林水産省登録出願番号: 第31434号)

- 開花期間 (観賞期間) : 8月上旬～10月中旬
- 秋の花色が赤紫色に変化し、鮮やかである。茎が柔らかく、倒伏しやすい性質がある。

花色変化



ふじさんアジサイ'ほくと' (品種名: 山梨 22-1 農林水産省登録出願番号: 第32405号)

- 開花期間 (観賞期間) : 7月中旬～10月中旬
- 花の咲く時期が早い。

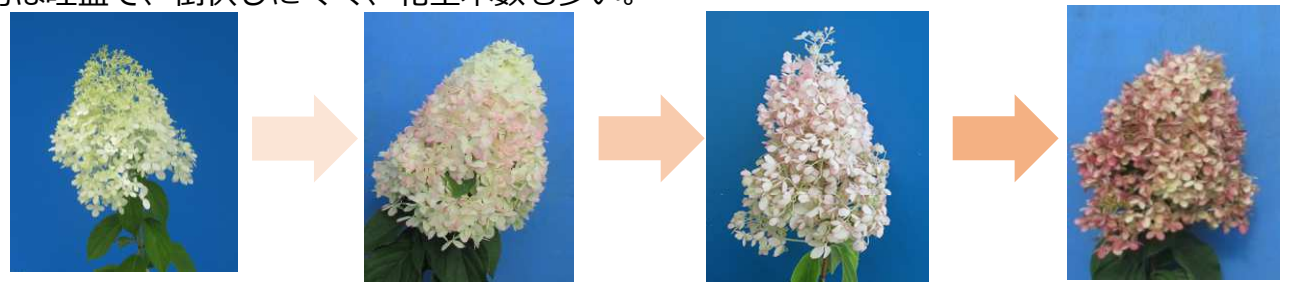
花色変化



ふじさんアジサイ'ライムライト' (品種名: ライムライト)

- 開花期間 (観賞期間) : 8月上旬～10月中旬
- 樹勢は旺盛で、倒伏しにくく、花基本数も多い。

花色変化



※開花期間および花色変化は、標高や気象条件などにより、異なる場合があります。
 ※農林水産省登録出願番号の付いている品種の無断増殖及び第三者への譲渡は固くお断りします。

問い合わせ先		
中北 農務事務所	農業農村支援課	TEL 0551-23-3291
峡東 農務事務所	農業農村支援課	TEL 0553-20-2830
峡南 農務事務所	農業農村支援課	TEL 055-240-4131
富士・東部 農務事務所	農業農村支援課	TEL 0554-45-7832
総合農業技術センター	農業革新支援スタッフ	TEL 0551-28-2933

令和元年度 ふじさんアジサイ栽培マニュアル (飾花管理者用)

発行 令和2年3月
 作成 山梨県花き振興協議会

ふじさんアジサイって何?

- ふじさんアジサイは、日本原産の落葉低木ノリウツギの仲間です。
- 一般に花穂の形状が円錐型のものを、ピラミッドアジサイと呼び、山梨県で生産されているものを「ふじさんアジサイ」と命名しました。

ふじさんアジサイの特徴は?

- 4月頃から伸びた枝の先端に花芽が付き、その年の夏に開花します。花の鑑賞期間は、開花から2～3ヶ月程度です。
- 花色は、白色からピンク色、赤系色に変化します。
- 日当たりの良い場所を好みます。



1年目の開花時の生育

総合農業技術センター高冷地野菜花き振興センターのふじさんアジサイ (北杜市明野町)

2年目の開花時の生育

植え付け準備・植え付け後の管理

1 植え付け前の準備

- (1) 植え付け前の準備として、たい肥、緩効性肥料、石灰資材などを用意します。
- (2) 植え付け場所が決まったら、植え付け2週間前にたい肥および石灰資材（必要に応じて）まきます。

散布目安 たい肥 2 kg/m²、
石灰資材 100 g/m²

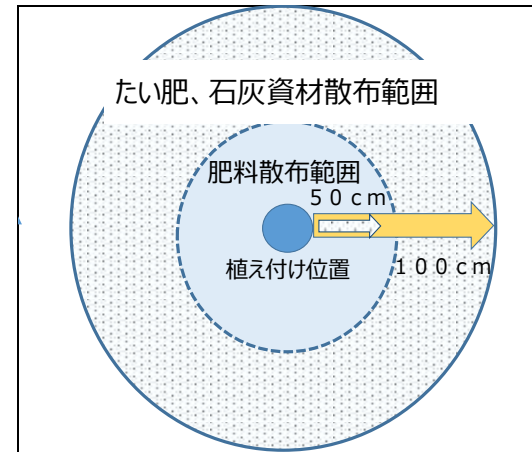


図1 施肥方法

- (3) 肥料は、植え付け直後に緩効性肥料を株周辺に約50g/株程度施します(図1)。

2 植え付け方法・植え付け後の管理

- (1) 気温が低い時期や高温で乾燥する時期は避けましょう。
4月～6月及び9～10月に行います。
- (2) 植え付け間隔は、株と株との間隔を50cm程度にします。
- (3) 夏の乾燥が続く時は、定期的に水やりを行います。
- (4) 11月頃、枯れた花穂を除去します。

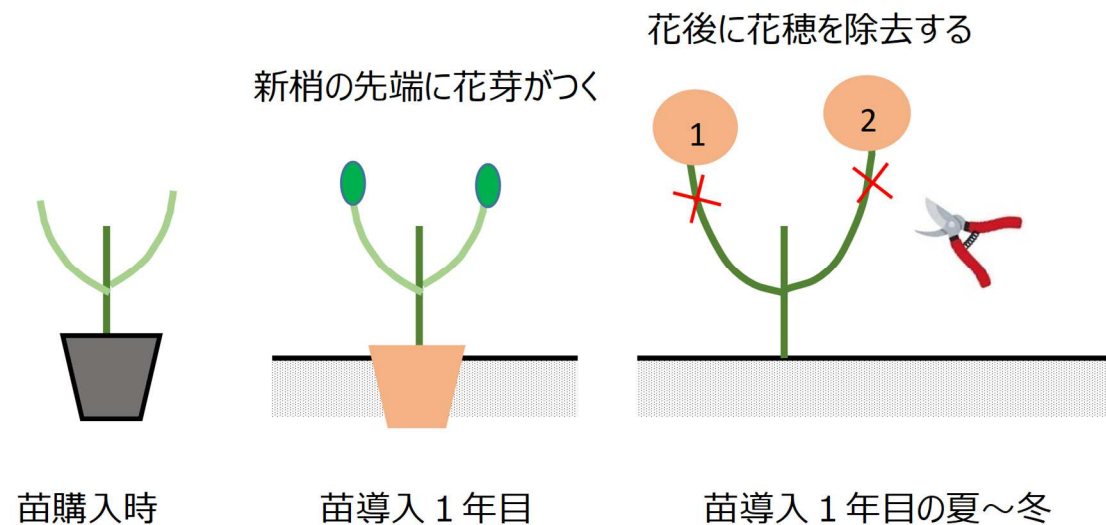


図2 花穂の除去

植え付け二年目以降の管理

- (1) 花芽は、前年の枝から、新たに出た枝に分化します。前年伸びた枝を整理し、花をきれいに咲かせるため3～5月に剪定します(図3、図3-2)。
- (2) 2年目以降に株が混み合ってきた場合は、株を掘上げ、株と株の間隔を1mくらいに広げます。掘りあげた株は、他の場所に植えることができます(図4)。
- (3) 2年目以降も3月～4月に株元に緩効性肥料を約50g/株施します。(図1)
- (4) ふじさんアジサイ‘あかね’は、茎が柔らかく、倒れやすいため、花が満開になる前に支柱等で花を支えると、花をきれいに長く観賞できます(図5)。
- (5) 病害虫防除で農薬を使用する場合は、「樹木類」に登録のある農薬を使用します。

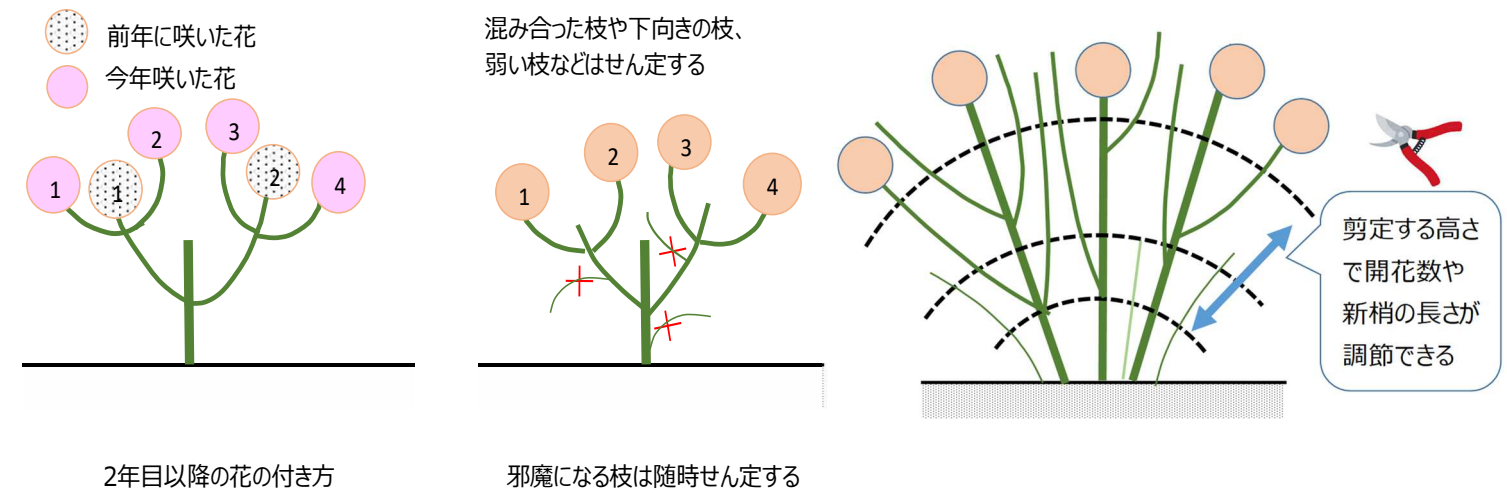


図3 花芽の付き方と剪定方法

図3-2 剪定の位置

栽植例

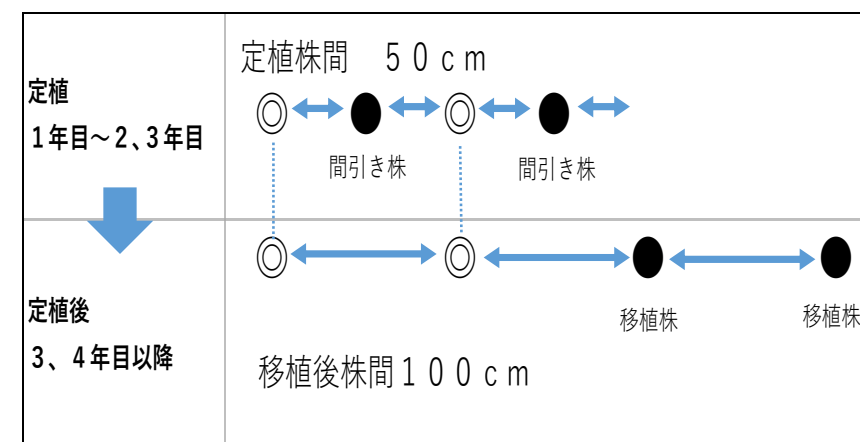


図4 掘上後の栽植例

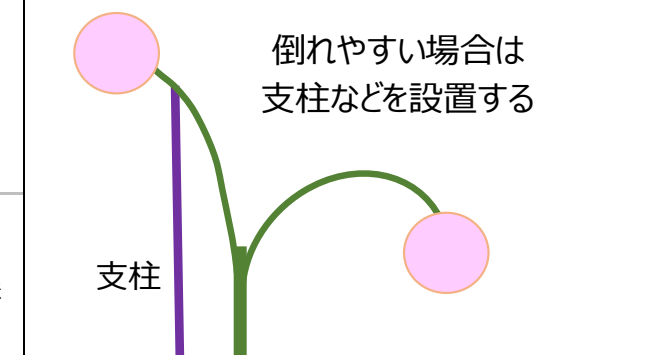


図5 支柱等の設置例